

2025 年度テーマ特集「特定の場面の計量的研究」への 投稿論文募集のお知らせ

計量国語学会では、「特定の場面の計量的研究」というテーマで 2025 年度テーマ特集への投稿を募集します。

テーマ特集タイトル 特定の場面の計量的研究

趣旨 近年、書き言葉から話し言葉まで、多様なコーパスの公開により、言語研究に新たな展望が開けている。書き言葉の中でも新聞や雑誌、ブログ、話し言葉の中でも講演や日常会話など、さまざまなジャンルにおける言語の特徴を分析することが可能となっている。ジャンルが変われば、語彙や文法、発音等に異なる言語特徴が見られる。例えば日常会話では、雑談、用談、会議などの場面によって、縮約形の出現率が異なり、話題によって高頻度語彙が異なる。ほかにも、就職支援、教育現場、会議、医療コミュニケーション、コールセンターの対話、国会、SNS など、種々の場面がそれぞれ独自の言語的特徴を持っている。特定の場面に現れる言語的特徴を教育・医療現場などで、実際のコミュニケーションに役立てる研究も行われている。このように特定の場面の言語データを利用した研究は多く見られるが、ジャンルの違いを捉えるという点においては、まだ不十分であることは否めない。また、これらは個々の研究者や研究機関が独自に進めているものも多く、非公開のデータも少なくない。

個々の研究の中では、ジャンルを超えた比較はできないが、特定の場面における言語研究が集まることによって、場面を特定しない言語研究に通じる、あるいは異なる特徴を見出せる。相補的に研究することによって、新しい体系の構築も可能である。本特集では、以下のような論文を一般投稿として募集する。

- (1) 特定の場面における言語データを計量的に分析する研究
- (2) 特定の場面におけるオープンデータの開発に関する研究
- (3) いくつかの特定の場面における言語データを分析した比較研究
- (4) 特定の場面の研究における言語資源や研究手法の紹介

スケジュール

2024 年 3 月 20 日 投稿受付開始

2025 年 3 月 20 日 投稿受付終了（注 3 月 31 日ではありません）

2025 年 12 月 20 日 35 巻 3 号に掲載

（査読で改稿に時間を要した場合、次号以降の掲載になることがあります）

テーマ特集原稿投稿宛先 submission@math-ling.org

通常の投稿先と同じです。投稿時に 2025 年度テーマ特集への応募であることを明記して下さい。テーマ特集への投稿についても一般の投稿と同じように査読を行います。今回の投稿カテゴリーは、「論文A」「論文B」「研究ノート」「研究資料」「書評・文献紹介」のいずれかとします。投稿と同時に当学会に入会することができます。その場合は、学会事務局にもメールでご一報下さい。事務局のアドレスは、office@math-ling.org です。